

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 29 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名：一般社団法人 茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会 口腔ケア推進事業</p>
<p>2. 申請者名：一般社団法人 茅ヶ崎歯科医師会 担当理事 松井新吾</p>
<p>3. 実施組織：一般社団法人 茅ヶ崎歯科医師会 一般社団法人 茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会</p>
<p>4. 事業の概要：昨年に続き、介護の現場に携わる皆様の要望にこたえる形で、2年目を実施。介護サービス（口腔ケア）の質が向上することにより、介護状態になっても口腔機能の維持・改善が期待できる。また、我々、歯科医療職の介護現場の理解の推進、介護の現場の担い手である介護士・看護師の質の向上と歯科医療機関との連携強化も目的としている。</p>
<p>5. 事業の内容：平成 29 年 11 月より茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会とともに地域のニーズを再確認するため、事業者にお問い合わせ、研修内容を地域の問題点に合わせ当初の内容を修正し、昨年よりも相互実習に重点を置いた研修会の準備をした。</p> <p>30 年に入り、3 月 15 日を実施日とし、茅ヶ崎歯科医師会の実務担当者と茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会の実務担当者で 4 回にわたり内容のすり合わせをし、実施。</p> <p>当日は、4 名の参加者に対し、歯科医師 1 名配置し、相互実習を重点的に行った。</p>
<p>6. 実施後の評価（今後の課題）：昨年度も参加された方と初めて参加された方の知識・手技ともに差があり同一で相互実習をすることの困難さを感じられた。しかし、レベル別に開催する予算はないので、次年度はそのあたりの修正は必要となりそうだと考えられる。別紙添付しますアンケート結果より、本年度も良質な研修会を開催することができた。昨年度の反省を踏まえ、かなりの経費削減を実施したがそれでも予算内で開催することはできなかった。質を落とすことも考えなければ継続はできそうもない現状が存在する。質と予算が今後の課題です。</p>